

# PET-CT 検診のご案内



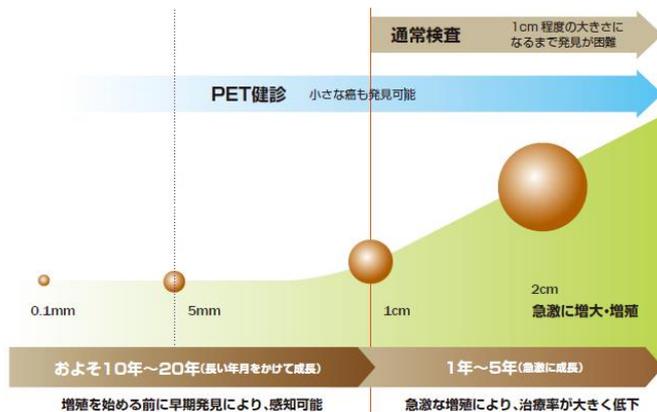
～PET-CT検査で、がんの早期発見・早期治療を～

## 日本人の3人に1人が「がん」で亡くなる時代

がんは、発見が早いほど治癒率は高くなります。発見が遅れば、がんが大きくなるだけでなく、他の部位へ転移してしまいます。がんが初めに発生した場所から転移していない場合では、多くのがんにおいて90%近い患者さんが診断後5年経っても生存しているという結果が示されていますが、がんが周りの臓器やリンパ節に広がったり(領域転移)、遠く離れた臓器まで広がったり(遠隔転移)するにつれて、5年生存率は下がっていきます。がんは早期発見、早期治療することが大切です。

## PET検診では、早期の5mm程度の大きさのがん細胞の発見が可能

がん細胞が生まれてから活発に成長するようになるまでは、比較的長い期間がかかります。しかし、一度大きくなると成長・増殖のスピードがどんどん速くなります。従来のがん検診では、腫瘍の大きさが1cm 程度にならないと発見できませんでしたが、PET検査では、早期の5mm程度の大きさでの発見が可能です。



## 40歳前後からがん検診を受けましょう

がんの罹患率は40歳前後から上昇していきます。なるべく若いうちから、定期的に健診を受けることで、がんの早期発見につながります。PET-CT検査では、今までのがん検診で発見されるよりも早い段階のがん細胞を見つけることができるため、自覚症状が出る前のがんを発見することが可能です。

通常料金  
143,000円を **120,000円**

